

今月のクイズ?はコチラです。 くだらないなぁと思わずに ご回答ください。



正解の方(抽選3名)に粗品をプレゼント! ご応募お待ちしております

8月号の回答は 【ゼッケンをセッケンで洗った】でした。

ちょっと簡単すぎましたね?

ご応募、ありがとうございました。

【応募方法】

FAX: 0853-22-8064 日下までメール: kusaka_hitomi@stic.co.jp 締切: 2024年10月15日まで

Start & Try Integration Company

私たちは「夢」と「暮らし」を繋ぐコーディネーターです





お気軽にご相談ください! 私たちが全力でトータル サポートいたします!



^{株式会社} エスティック

〒693-0006 出雲市白枝町607-6 Tel: 0853-22-8140 Fax: 0853-22-8064

https://www.stic.co.jp



2024 長かった夏休みが終わり、ようやく**2**学期のスタートです。

季節も秋となり過ごしやすくなってきましたね。さて、行楽シーズン到来ですおいしいものを食べたり、きれいな景色をみたりして 夏の疲れを存分に癒してください。そして、2024年 残りの3か月 がんばりましょう!



2024年 **10月1**日(火)から 『便料会が変わります』 すでにご存じかと思われますが 2024年10月1日より30年ぶりに郵便料金(切手代)が 値上げされます。一見わずかな負担増ですが企業への 影響は決して小さなものではありません。

郵便料金が変わります。今月は、企業ができる対策をご紹介させて頂きます。

請求書等の電子化を行うべい



郵送代

紙代 印刷代

コストゼロに!

「クラウド請求書発行システム」を利用し 電子化するのはいかがでしょうか。 送付までのすべての作業がオンライン上で完結可能になります。

クラウド請求書発行システム導入のメリット



■ オンラインで完結するためコストを削減できる

■ 請求書発行のプロセス簡略化により業務効率を向上できる

請求先のデータや品目などをシステムに登録し 会計ソフトなど ほかのシステムと連携すれば 自動で請求先の企業名や請求金額などの帳票データが反映されます。 また、請求書のデータをもとに 納品書や領収書などほかの帳票作成もできます

■ 誤請求や誤送信などの人的ミスを減らせる

クラウド請求書発行システムには自動作成機能が搭載されており 誤請求、請求漏れなどの 人的ミスを防止できます。また、自動配信機能により情報漏洩の原因となる誤送信も防げます。

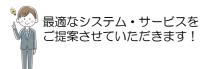
■ 電子帳簿保存法・インボイス制度に対応できる

電子帳簿保存法対応のクラウド請求書発行システムなら 法律に則った保存が可能。 多くの製品が適格請求書の発行や登録番号照会の機能を有しており 2023年10月から開始されたインボイス制度にも対応できます。

■ 早急な情報共有やリモートワークに対応できる

クラウド型のシステムなら スマートフォンやタブレット端末を利用して外出先からもアクセス可能。 例えば、お客様と商談中に 商談内容を反映させた見積書もその場でシステムにアクセスし すぐに書類の作成や発行が可能です。

「クラウド請求書発行システム」は多数販売されています。 製品によって さまざまな特徴があり、何を重視するのかにより ご提案するシステムが変わります。 詳細について気になる方は **ぜひ エスティックまで ご相談ください!**



ご注文・お問合せお待ちしております。

____ しいたけの明太ツナマヨチーズ焼き



■材料■ 4人分

しいたけ 10枚 A 明太子 1本(ほぐしたもの) A ツナ缶 1缶 Aマヨネーズ 大さじ1 ピザ用チーズ 2 Og(適量)

■作り方■

- しいたけは石づきをとり、混ぜ合 わせたAを等分してのせる。
- ② アルミホイルをひいた耐熱トレイに①を並べ ピザ用チーズをのせてトースターで約10分加熱する。
- ③ 完成!

焼き色が早くついた場合は、

上にアルミホイルをかぶせて焦げを防止しながら残り時間を加熱しましょう。

しいたけのうま味と、ツナマヨ明太味が食欲を そそります!お弁当のおかずにもぜひどうぞ。



しいたけは水気や湿 気にとても弱いよ。 保存する場合は丁寧 に水気を拭いてね

光板粒

不要になったPCの処分方法について ①

Microsoft社が来年(2025年10月)にWindows10のサポートを終了します。 それに伴い、新しいPCを購入された方も多いのではないでしょうか? では、古くなり利用しなくなったPCはどのように処分すればいいのかご存じですか?



「パソコンの処分は手間がかかりそう」「データ消去ってどうすればいいの??」

「ご説明致します!!



パソコンは法律でリサイクルが義務付けられています。

パソコンは平成13年より施行された「資源有効利用促進法」により、回収・リサイクルが義務付けられています。燃えないゴミや粗大ゴミとして処分すると法令違反となってしまうので注意しましょう。

主な処分方法コチラ

- 購入した店舗で回収してもらう
- パソコンのメーカーに回収を依頼する
- リサイクルショップに持ち込む
- 不用品回収業者に依頼する



※ PCリサイクルマークが貼付されているパソコンは廃棄の際 料金が発生しません。

主な5つの処分方法をご紹介致しましたが、対応によっては引き取りが有料であったり、 回収自体をしていない場合もありますので事前に確認は必要となります。データ消去についても 詳しくは、次号 ご説明致します。 お楽しみに!

